

地域資源活性化委員会 事業計画

委員長 赤 塚 剛

関東平野にそびえ立ち気高さを放つ筑波山は、人間が支配する物ではなく共存していく地球の仲間だという事を実感させてくれる貴重な財産です。近年、圏央道の開通や登山ブームに伴い観光客も増えているように感じますが、依然として地域へもたらす経済効果には繋がっておりません。また、中心部に目を向けると西武つくば店の撤退等に伴い街の賑わいが薄れております。我々の誇りである地域資源と共に、街を活性化する事が必要です。

まずは、本年もツール・ド・つくば2017と題し地域活性化の為に、「自転車のまちつくば」として伝統を継承すると共に新たな事業に挑戦し、多くの方々が参加できる環境と健康に寄与した観光促進に繋がる大会を構築します。そして、この大会を通し今後も周辺地域の活性化を図る為に、大会を通してもたらした効果を検証しより街の財産を活かした大会を構築できるよう引継を行います。さらに、つくば青年会議所の継続事業を飛躍させる為に、諸先輩方が積み上げてこられた事業を振返り、メンバー一人ひとりが責任と自覚を持って行動する人財育成に努めます。また、将来のツール・ド・つくばの為に、筑波山の豊かな緑を体感すると共に、街全体の観光促進に繋がる大会を構築出来たかを確認し、地域にもたらす価値を見出しながら事業の意義や事業を展開する上で必要な方向性を見出しツール・ド・つくばの在り方を検証します。また、笑顔輝く事業開催及び移管の為に、街の賑わいが薄れた中心部にも目を向け、家族・友人・恋人たちの笑顔が溢れる周辺の地域資源を活かした事業を展開すると共に、将来に向けて事業の新たな方向性を導きます。

メンバーの一人ひとりが気概と覚悟を持ち失敗を恐れず地域活性化に挑戦しつづけることが、自身の成長へと繋がり組織の資質向上へと繋がります。地域資源に感謝の気持ちを抱きながら、「つくばPRIDE」を持って行動する事が、つくばの未来を変えるのです。

〔事業計画〕

1. ツール・ド・つくば2017の開催
2. 開催後の検証、事業マニュアルの更新及び引継ぎ
3. 継続事業を飛躍させる為の人財育成
4. 将来へ向けたツール・ド・つくばの検証
5. 誰もが笑顔輝く事業の開催及び移管への取り組み
6. 第65回関東地区大会つくば大会の協力
7. 会員拡大

予 算

〇〇〇〇〇〇円

〇〇〇〇〇〇円

合 計

〇〇〇〇〇〇円